

## 活動報告（10月レポート）

担当：農村整備課

表題：親子で稲刈り体験会（和地ふるさと会）が開催されました  
【ふじのくに美しく品格のある邑】

日時：令和5年10月1日（日）

場所：静岡県浜松市



（当日の様子①）



（当日の様子②）

10月1日（日）、「ふじのくに美しく品格のある邑」に登録されている「和地ふるさと会」が白山神社（浜松市西区大山町）付近の田んぼで、稲刈り体験会を開催しました。当日は、学区も学年も異なる子供たち26人とその親が参加し、当組織の指導のもと、鎌を使って稲刈りを行いました。

「和地ふるさと会」は、若い世代の地域への関わりを増やすため、1年を通して耕作放棄地で田植え（もち米）や案山子作り体験等の稲作体験会を開催しています。今年は、群馬県から案山子を見に来た団体から、子供たちと14体も案山子を作るなんてすごいとの感想をいただいたそうです。

稲作体験では、継続して参加している子供たちが多く、テキパキと稲刈りを行う子、稲の束ね方を他の子に教えてあげる子、はざかけが終わった田んぼで自分の庭のようにかくれんぼをする子供たちがいました。学校では学べないことを教えてもらえるだけでなく、地域の方と打ち解ける場となっている稲作体験は、参加している親世代からも好評です。

今後、11月に今回収穫したもち米を使った餅つきを白山神社で行う予定です。

西部農林事務所は、温かみ溢れる当組織の活動を今後も支援していきます。